

# 10月2日 地震対策合同防災訓練を実施!!

◎10月2日(日)  
9時より掬水小学校運動場で全地区一斉の合同防災訓練を実施しました。  
当日は、日中こそ暑くなりましたが、訓練には申し分のない日和で思ったように熱心な訓練ができました。今年、3月11日の東日本大震災の影響もあつてか、例年より参加者数も増え、総勢271名(AED33名含む)(山添26、安楽6、山下8、みどり苑25、伊賀町30、豊原106、榎田46、清水17、菅生7)の参加となりました。ちなみに昨年は250名でした。大変お忙しい中、本当に住民の皆さんには、ご協



たより  
掬水まちづくり協議会

平成23年10月14日  
掬水まちづくり協議会  
64号

力をいただき心より厚くお礼を申し上げます。

◎ 防災係が全町内、地震の被害状況を聞き取る訓練を実施しました。

全体訓練に先駆け、豊原町、榎田町では8時のサイレンを合図に、訓練を開始し、8時30分ころには聞き取りを終えた防災係が、被害状況を自治会長に正しく伝達できるかどうかの訓練も行いました。

今年、豊原町(22町内)の取り組みに加え、榎田地区住民の皆さんのご理解ご協力とそれに(協議会組織の)小西信久榎田自治会代表の努力もあつて榎田地区全世帯(1〜8番組、全25班)の新たな聞き取り訓練を実施す

ることができました。新しい取り組みに踏み切るのにはなかなかの苦労があり難しいものです。榎田自治会の英断に厚くお礼を申し上げます。この聞き取りが他の地区にもドンドン広がっていくことを願っています。

さて、豊原町の取り組みで、3町内の町内会長奥田耕一郎さんからは、聞き取りをして、町内の方が聞き取りに真剣に答えてくれたこと、〇〇さん宅では、「車椅子のおばあさんがいるので急なときにはよろしく願います」と頼まれたことなど現実味のある報告をしていただきました。また、榎田町の取り組みでは、5世帯の聞き取りをした班長山口甫子さんが「何かあったら広場に全員が集まろう」と皆で確認したことなどを、会場の皆さんに報告していただき

ました。

◎ 市民センターでは普通救命(心肺蘇生)講習資格取得訓練も同時開催されました。当日新たな飛び入りの方も含め、33名の方が参加しました。

今回の運動場での訓練には①水消火器による消火器取り扱い訓練、②バケツリレーによる消火訓練、③消火栓接続訓練④ホース延長訓練が4班に分かれ、例年のように繰り返した訓練が実施されました。

◎ 松阪市防災支援センター所長 辻進さんの指導講評がありました。今年、私達の訓練の状況を始めから終わりまで見ていただき、訓練終了後、大所高所より意見をいただくという新たな取り組みを実施しました。

アップしました。  
1、当日の企画・運営をされた方には感謝を申し上げます。会場の放送が少し聞こえにくいように思います。事前にチェックをお願いします。  
2、参加者に緊張感がないように思う。どうしてか。  
3、清水町より歩いて25分掛かった。年寄りにはもつと掛かるかも知れない。移動には自動車が必要だろう。  
4、全体の流れについて自治会や各部会、老人会など事前の話し合いが必要ではないか。  
5、豊原町や榎田町の被害状況伝達訓練を行ったのがよかった。  
6、訓練中は青パトの出勤をしてほしい。留守世帯があるように思うから。  
7、災害救助に必要な大型の重機やチェーンソーなど、誰がどこに持っているかなど知っておいた方がよい。  
8、被害状況伝達訓練を行ったことがよい。また各自自治会次のことを年に2・3回、それぞれの家庭で話し合うことを進めてはどうか。

①災害時何をするか。 ②家族の役割分担 ③避難場所、避難経路 ④家族の集合場所と連絡方法 ⑤非常持ち出しの品の確認

①訓練は常に進化させ、実態に合ったものにしていくこと。  
②いざという時に備えて、家庭や地域で、少しでも減災する備えや訓練をしてほしい。  
③防災への意識を常に持つこと。  
④3日間の備蓄を家庭で、地域で持つこと。  
◎ 訓練に参加をされた評議員の皆さんからの意見をピックアップ

<p><b>さつまいも収穫祭</b> 10月22日(土) 雨天23日(日) 受付 13時より 集合場所 清水町農協倉庫前</p>
<p><b>長寿を祝う会</b> 10月30日(日) 受付 11時30分より 場所 松阪農協本店3階</p>
<p><b>東部中学校文化祭</b> 11月5日(土) 9時00分~15時00分 場所 東部中学校体育館(舞台発表) 各教室・廊下(展示)・武道場</p>
<p><b>文化祭(作品展示会)</b> 11月12日(土) 13時~17時 13日(日) 9時~15時 場所 榎田地区市民センター</p>
<p><b>榎田川クリーン作戦</b> 11月20日(日) 時間 8時30分~11時30分 集合場所 第一水源地区事務所前</p>
<p><b>「笑う介護士」講演会</b> 11月27日(日)13時30分~15時 場所 掬水小学校体育館</p>

十一月の行事予定



また、「蛍の飛び交う里作り」を目指し、数年前から蛍の幼虫が生息する環境作りに努めています。



当自治会は、田畑や山に囲まれた自然豊かな地です。町では「木水土里ネット」組織の活動を通じて、豊かな自然の環境保全に努めています。その一環として写真のような看板や児童の手作りのポスターを町内の数カ所に設置しアピールしています。

シリーズ自治会だより (五)  
**豊かな自然を**  
**守りながら**  
 山添町自治会長  
 松本 実

今年も六月十一日に鑑賞会を実施しました。当日は幼児から年配の方まで約六十人の参加がありました。蛍が神秘的な光を放ちながら飛び交う様子に歓声を上げたり、おしゃべりを楽しんだり、鑑賞会を通じてのふれあいの場にもなりました。今年は大地震や台風などの惨事が起こり、人と人との繋がりが重要視されています。自治会でもこの豊かな自然に触れながら、住民同士の繋がりを深め、生き活きとした地域作りを進めていきたいと考えています。そこで、十一月に自然の中で「ふれあい行事」を計画しています。ジョギングやウォーキングをしながら自然の良さを肌で感じ取り、一緒にお茶を飲み食事をする中で触れ合い繋がりが合う場にしたと願っています。尚、この行事の集合場所は町内の高台で自治会の第二避難場所に指定している所でもあり、地域防災の意識付けにもなればと考えています。

当自治会では毎月、会員が公会堂に集まり自治会運営に関わる話し合いを行っています。紹介した「ふれあい行事」もこの良き伝統を活かし、会員全員で協議し共通理解を図って進めているところです。

社会福祉士、介護福祉士、ケアマネジャー、臨床検査技師。現状の介護のあり方に疑問を抱き、自ら理想の老人福祉施設を運営、プロデュースされています。

## 23年度 長寿を祝う会 と 獅子舞について

日時： 10月30日(日) 11時30分より  
 場所： 松阪農協本店3階にて

当日は、豊原町7町内の松尾善郎さんたち8名による本格的な「伊勢神楽」の舞をしていただきます。昭和60年より、榊田地区ではやっていないとのこと、なかなか見る機会のないプロの獅子舞です。

獅子舞の開始時刻は、12時45分くらいから、50分程度の発表予定です。昔を思い出し、「ぜひ見たい！」というかたも多いと思います。立ち席になりますが、時刻になりましたら、年齢に関係なくご自由に参観していただきますようご案内をいたします。ビデオ撮影も可能です。ご近所、誘い合ってご来場ください。

### 【獅子舞の演目】

- ① 鈴の舞
- ② 四方の舞
- ③ 扇の舞
- ④ 神車(しぐるま)舞
- ⑤ 悪祓い舞
- ⑥ 吉野舞
- ⑦ 魁曲(らんぎょく)舞(女形の道中)



協議会たより59号でもお知らせしましたように、今年の教育講演会には、笑う介護士 袖山卓也氏の講演会日時が決定しましたのでお知らせいたします。袖山講師は、



日時 平成23年11月27日(日)  
 13時30分～15時  
 場所 掬水小学校 体育館

「笑い」を起点として取り組まれるこの姿勢は、介護に携わる方のみならず、子育て中の保護者の方や日頃の人間関係にも必ずやヒントになる話がたくさんうかがえることでしょう。

講師は「介護する側、介護される側だけでなく、人間共通の何かが施設の中に備わっているべき」という根本理念のもと、「笑えば全てが前進する」「笑いに込められたチカラがどれほど大きくて大切か」と提起されています。

どうかお誘い合わせの上、たくさんのご来場をお待ちしております。

### お願い

掬水まちづくり協議会のホームページをリメイクしてください。  
 あなたの斬新なアイデアを生かして！  
 榊田地区市民センター、又はメールで連絡をお待ちしています。  
 電話—28・2675  
 メール  
 teisu.mahidukuri@gmail.com